於福小だより

令和５年7月20日発行
7月号 No.2 於福小学校

学校教育目標（大嶺中学校区共通目標）
美祢を語り、夢を語れる地域の担い手の育成と豊かな地域づくりをめざして

HPもチェックしてみてください！

校長 永 田 直 子

あっという間に１学期が終了しました。
今日の終業式では、4月に話をした「4つの気」についてふれました。『根気：自立して考える子』『本気：協働して取り組む子』『勇気、元気：新しいことにチャレンジする子』です。この『4つの気』をもとに１学期を振り返るとともに、夏休みもぜひ意識してほしいと伝えました。お手伝いや新しい事へのチャレンジ、自分で計画的に宿題に取り組むなど、長い休みだからこそできることに取り組んでくれると期待しています。

また、この度の豪雨災害に際し、本当にたくさんの方々からお声がけをいただきました。また、土砂撤去等の作業にも多方面から多くの方々に助けていただきました。感謝しかありません。子どもたちには、普段通りの学校生活が送れていることも、日増しに校舎周りが元に戻っていくことも当たり前ではなく、関わってくださった多くの方々のお陰だと伝えてきました。感謝する心、助け合う気持ち、協力の大切さを学びました。学んだことをこれからの生活に活かしてくれると願っています。

改めまして、この度被災された方々へお見舞い申し上げますとともに、多くの皆様のご協力に感謝申し上げます。

豪雨災害による学校周りの被災状況

高学年調理実習、題して『できることを増やしてクッキング』

数年ぶりの調理実習、高学年の児童はとても楽しみにしていました。当日は、4名の保護者サポーターにお越しいただき、終始児童の学習を支えていただきました。調理したのは、三色野菜の油炒めとスクランブルエッグ。併せて、炒めたときの野菜と卵の変化について、また、炒め方（火加減と時間）による仕上がりの違いについても学習しました。

民族音楽にふれました

講師の方を2名招き、ブラジルのサンバダンスや楽器にふれました。 大きな輪になり簡単なリズムで足踏みをするところから始まり、手拍子を加え、段々と動きも大きくなり・・・全員が笑顔で体を動かしました。次に、パンデイロ、スルド、アゴゴ、カシシなどの楽器を一人ひとつ担当し、全員でリズム合わせをしたりそのリズムに合わせてダンスを踊ったり・・・そして、なんと最後には先生たちがサンバの羽をつけて登場!
一気に盛り上がりました。あっという間の50分間でした。

大嶺中学校区の交流学習を紹介します

【低中学年】 麦川小学校にて、豊田前小、於福小、麦川小の児童が一緒に交流学習をしました。
【高学年】　 大嶺小学校にて、豊田前小、於福小、大嶺小の児童が外国語の授業を受けました。

プール納め、記録会

6月19日のプール開きから3週間、子どもたちは毎回自分のめあてを決め毎時間努力をしてきました。この日は、その成果を発表する日とあって、気合い十分でした。 保護者の方々の声援やお手伝いもあり、子どもたちは全員成果を発揮することができました。 あと少し、あと少しとあきらめずにがんばる姿が見られ、成長を感じました。 後半の着衣水泳では、高学年が上手に低学年の手助けをし、ほほえましい場面もたくさん見られました。